

## 第 57 回すいとびあ江南運営委員会会議録

日時 令和 7 年 2 月 14 日（金） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 25 分

場所 すいとびあ江南 2 階 研修室 B

委員出席者 青山英明、石川勇男、大藪豊数、白川裕羽、鶴見壽子、  
永井則夫、本多弘樹、山越祐一  
計 8 名

指定管理者出席者 1 名

資料① ・すいとびあ江南利用状況について（令和 4 年度～令和 6 年度の 4 月～12 月）

・地域別宿泊室利用人数（令和 4 年度～令和 6 年度の 4 月～12 月）

・地域別宿泊室利用室数（令和 4 年度～令和 6 年度の 4 月～12 月）

資料② ・令和 6 年度すいとびあ江南来館者アンケート集計シート（4 月～12 月）

資料③ ・令和 6 年度すいとびあ江南のふるさと文化育成等事業について（4 月～12 月）

資料④ ・令和 6 年度すいとびあ江南の自主事業について

資料⑤ ・令和 7 年度すいとびあ江南指定管理者事業計画について

参考資料・すいとびあ江南令和 6 年度月次事業収支計画表

### 1. 委員長あいさつ

### 2. 議題

（1）すいとびあ江南の利用状況（令和 6 年度 3 四半期分の報告）について

議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料①に基づいて説明する。

（2）利用者からの意見等（令和 6 年度 3 四半期分の報告）について

議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料②に基づいて説明する。

委 員 アンケート回答者の年齢層を見ると 70 代が多い。そこをターゲットにした事業などの計画はあるか。  
また利用したいとの回答が多い。リピートを促すための取組を行ってほしい。  
ふるさと納税の返礼品としての宿泊をもっと PR してはどうか。

指定管理者	70代以上の人数が多い理由は愛知県の後期高齢者向け助成事業があるため。
	ふるさと納税での宿泊はプレミアムとなり料金が高額であり、今年度はまだ利用がない。
委員	アンケートの飲食についてレストランで提供されるお酒の価格が高いとあるがその状況は。朝食でバターやマーガリンがないとあるがその理由は。また、トースターを設置してはどうか。朝食について、牛乳が夏場はないことや、出来合いのものが多いと意見があるが対応はあるか。
指定管理者	お酒の価格はコンビニ、居酒屋等と比較するとやや高くなっている。バター、マーガリンについては一人でたくさん持つていかれることがあるため、要望があればお渡しする対応をしている。トースターについてはブレイカーの問題があり、解決次第、設置予定。朝食は、来年度より新たに料理人を採用予定であり、温かい料理が提供できる仕組みを考えている。
委員	宿泊について、床がきしむと意見があるが修繕はされているか。
	サービス・その他について、カウンターの職員の笑顔がないと意見があるが笑顔教育などを行ってほしい。また、大浴場利用者の刺青について意見があるがその対応は。
指定管理者	床のきしみは修繕済み。
	職員の明るい環境づくりには取り組んでおり今後も続けていく。刺青については遠慮いただく旨の案内は設置している。利用を禁止することはできないが、トラブル等が起こった場合は対応するようにしている。
委員	宿泊料金について、市民の親戚の方に料金も安く利用していただいていることもあるので、市の広報でも連休の前などに市民向けにPRを行ってほしい。
事務局	広報を通じてすいとびあ江南の宿泊をPRしていけるように対応する。
委員	正面の駐車場が満車になっていることが多いが、西側駐車場を知らない人も多いため、もっと誘導できるような案内をしてはどうか。
	調理場の裏口付近では、外から調理場のストックヤードが見られるようになっている。基本的に整理整頓されているから問題ないが、ブラインド等の設置を検討してはどうか。

指定管理者 検討していく。

(3) すいとぴあ江南のふるさと文化育成等事業（令和6年度3四半期分の報告）について

- 議長 指定管理者に説明を求める。  
指定管理者 資料③に基づいて説明する。  
委員 ホタルの幼虫放流について、効果はあったか。  
指定管理者 夏に飛ぶ姿は見られなかったが、葉の上で光る姿は見られた。  
委員 ホタル教室の参加者が少ないためPRに力を入れてほしい。  
委員 すいとぴあ30周年記念イベントの館内を使った謎解きで、2階の展示室に誘導できていたのが良かった。展示室を知らなかったとの声も多かったので今後も誘導できるようにしていただきたい。  
委員 親子イモ掘り体験は地域の畑で行っているのか。また、次回は苗の植付けから行う予定なのか。  
指定管理者 すいとぴあ江南の畑で実施している。来年度は苗の植付けから行えるよう準備している。  
委員 参加者が昨年度よりも1万人ほど減少しているがその理由は。  
指定管理者 マルシェの実施回数が減少したことが要因。来年度はマルシェの回数を増やしていきたい。

(4) 令和6年度すいとぴあ江南の自主事業について

- 議長 指定管理者に説明を求める。  
指定管理者 資料④に基づいて説明する。

(5) 令和7年度すいとぴあ江南指定管理者事業計画について

- 議長 指定管理者に説明を求める。  
指定管理者 資料⑤に基づいて説明する。  
委員 お風呂と食事のセットを提供している店が賑わっているという情報があった。すいとぴあ江南も大浴場があるので、食事に限らず活用して欲しい。  
委員 レディース麻雀教室とあるが、男性への実施はないのか。自主事業で新たに実施予定のものは何か。  
計画にはフラワーパーク江南等他の木曾川周辺施設との連携についての記載がないが、ぜひ連携事業ができるよう検討してほしい。

- 指定管理者 来年度の麻雀教室は女性限定での実施予定。来年度からは、脳トレピアノ教室も新たに実施予定。
- 委員 木曾川上流河川事務所を中心に木曾川沿川の自治体等で連携を取っている。
- 委員 今年度すいとびあ江南の一室でキムチを作るイベントを行ったが、江南市と同じ字を書く韓国の江南区とも連携を取れるようなイベントをすいとびあ江南でも検討してほしい。
- 委員 今年度、研修室の壁に鏡を設置したがその反響は。
- 指定管理者 自主事業以外でのダンス等の利用は把握していないが、空手の団体が利用する予定はある。今後も稼働を増やしていけるように検討している。
- 委員 K T Xアリーナではハイヒールを履く社交ダンスができないと断りがあったがすいとびあ江南の研修室は利用できるか。
- 指定管理者 ヒールカバーを使用した利用をお願いすることになるが、床が傷つく 可能性がある場合はお断りすることもある。

### 3. その他 すいとびあ江南の今後について

- 議長 事務局に報告を求める。
- 事務局 事務局より説明。
- 委員 すいとびあ江南の周辺の状況からも使いづらいことから、現在の方向性になっていると認識しているが、新給食センターの完成や木曾川沿川の連携など状況が変わっているように感じる。市北部地域のホールとして必要になるのではないか。
- 委員 すいとびあ江南だけで議論するのではなく、木曾川の環境やフラワーパークなど市北部地域全体を考えた議論を行ってほしい。
- 委員 民間譲渡が良いと考えている。犬山市にも公共施設を民間へ譲渡後再生をした事例もある。民間へ譲渡するか、市が柔軟に事業を行えるようにしていく必要があると考えている。
- 委員 ふるさと文化育成等事業に携わってきたが、幅広い年代の地元の方や市民の憩いの場ともなっているなので、ぜひ存続できるようにしてほしい。
- 委員 様々な施設を見てきたが、すいとびあ江南は宿泊、大浴場、展望タワーなど多くの機能があり、無くなってほしくないとの利用者の声も多くある。老朽化もあるが、ここでやめてしまうのはもったいないと感じ、やりようはあると感じている。

- 委員 すいとびあ江南は令和8年度に一定の方向性を出すとしているが、令和7年度に地元区を始めとした市民の意見を広く集められるように取り組んでいく。
- 委員 市民の立場からすると、こういった状況であれば存続になるのか、廃止になるのか見えていない。明確に見えるような指標を提示してほしい。
- 事務局 利益など数字の話となると、報告を見ても市民目線では良し悪しがわからないため、明確になるように検討してほしい。
- 事務局 今後、収益など様々な情報を示したうえで、市民や関係団体等に意見を伺いに行く予定。
- 委員 今後約10年後、すいとびあ江南は大規模な改修が必要になる見込み。多額の費用が掛かることなど見えない数字も示したうえで判断できるようにしていく。
- 委員 改修には多額の費用が必要になるかもしれないが、それによって多くの収益が得られるような施設にしていけると良い。
- 議長 市北部にとってすいとびあ江南は重要な施設。外から見てもとても良い環境だと思えるのでぜひ存続していただきたい。高齢者をメインターゲットにするとより賑わいができると考えている。また、100か0ではなく、規模を縮小してでも存続できるようにしていただきたい。
- 事務局 次回の運営委員会は、5月の開催を予定しています。